



【レポート】第 4 回 身の回りのリスク・マクロトレンドに対する 意識調査

AIG 総合研究所 主任研究員
藤居 学

1. はじめに

AIG 総研では、リスクに対する人々の主観的な認識、態度、意思決定のあり方への理解を深めるための「身の回りのリスク（・新技術・マクロトレンド）に対する意識調査」を 2020 年 3 月、同年 10 月および 2022 年 9 月に実施してきました¹。今回、前回の調査から約 1 年が経過したことをふまえ、第 4 回となる同調査を本年 11 月に実施しました。

4 回目の調査となる今回も、リスクに対する私たちの意識の定点観測という位置づけをもって、「身の回りのリスク」に関する調査ならびに今後実用化が見込まれる新技術に対する関心とリスク認識（社会受容性）および日本をとりまくマクロトレンドに関する認識調査を実施しています。

2. 調査概要

- (1) 調査対象 20 歳から 80 代までの男女
- (2) 調査方法 ネット調査モニター会員に対するオンライン調査
- (3) 調査期間 2023 年 11 月 1 日から同 8 日
- (4) 調査項目 本稿添付の調査票参照
- (5) 有効回答件数 1,361 件

3. 結果概要

本調査では、さまざまなリスクに対する意識や価値観、行動などについて質問しています。多くの設問は過去の設問と同様となっているため、属性ごとの回答傾向の違いだけでなく、リスクに対する意識等が時間の経過とともにどのように変化しているのかを比較検討できるものとなっています。

(1) 身の回りのリスクに対する認識

最初の設問では、さまざまな身の回りのリスクに対する主観的なリスクの大きさ評価について問うています。今回の調査では、新たに「フィッシングなどのサイバー犯罪」「オレオレ詐欺」の 2 つのリスクが設問に追加されています。

¹ AIG 総研インサイト#06【レポート】身の回りのリスクに対する意識調査 <https://www-510.aig.co.jp/about-us/institute/insight/06.html>, AIG 総研インサイト#09【レポート】第 2 回 身の回りのリスクに対する意識調査 <https://www-510.aig.co.jp/about-us/institute/insight/09.html>, AIG 総研インサイト#11【レポート】第 3 回 身の回りのリスク・新技術・マクロトレンドに対する意識調査 <https://www-510.aig.co.jp/about-us/institute/insight/11.html>

AIG総研

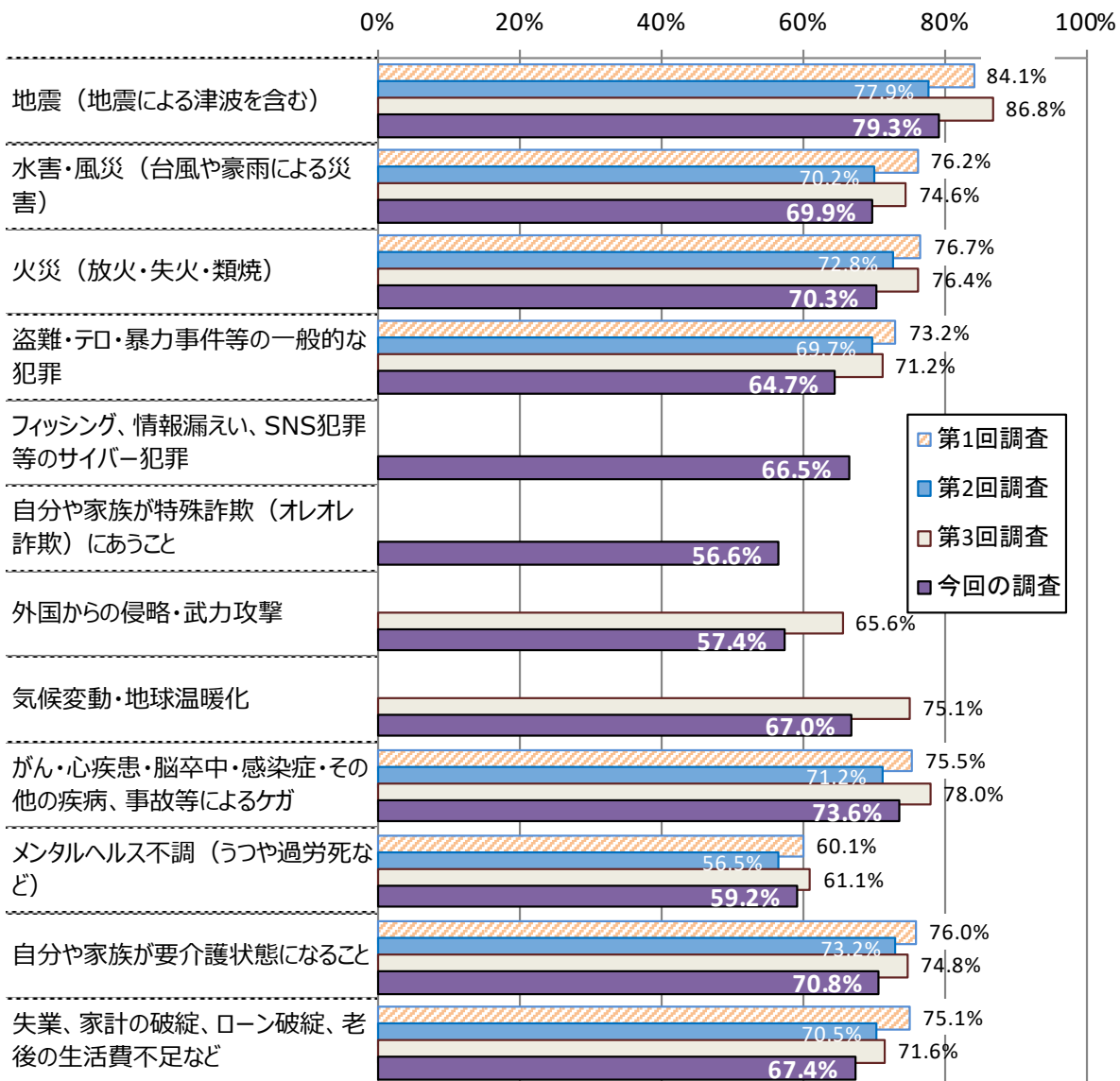


図 3-1. 過去調査との比較: 主観的リスクの大きさ(「大きいリスクだと感じる」「やや大きいリスクだと感じる」の合計)。なお、第1回・第2回調査における「がん・心疾患・脳卒中・感染症・その他の疾病、事故等によるケガ」の数値は、当時の調査において3カテゴリに分かれていた病気・ケガの設問への回答の平均を示している。

今回の調査結果にいえることとして、リスクに対する評価が全般的に楽観的となり、リスクを重大なものとしてとらえる傾向が弱まっている、ということがあげられます。

前回調査と比較できるすべての設問について、リスクを「大きいと感じる」との回答率は低下しており、その低下率は概ね4～8ポイント程度におよびます。特に「地震」「武力攻撃」「気候変動」といった項目で大きく低下している一方、「メンタルヘルス不調」については低下率が2ポイント弱と小さなものとなっています。

また、今回新設した「サイバー犯罪」のリスクを大きいと感じる割合は66.5%、「特殊詐欺」については56.6%となっており、前者は一般的な他の犯罪と同程度のリスク、後者はそれより一回り小さなリスクと認識されていることが伺えます。

AIG 総研

続いて、属性別の比較をみていきます。

		地震	水害・風災	火災	盗難・テロ・暴力事件等	サイバー犯罪	特殊詐欺	外国からの侵略・武力攻撃	気候変動・地球温暖化	疾病、ケガ	メンタルヘルス不調	要介護状態になること	失業、家計の破綻等
全体		79.3%	69.9%	70.3%	64.7%	66.5%	56.6%	57.4%	67.0%	73.6%	59.2%	70.8%	67.4%
性別	男性	77.4%	65.1%	65.4%	59.1%	▼59.3%	49.7%	53.1%	60.5%	67.8%	51.3%	66.2%	60.5%
	女性	81.1%	▲74.7%	75.1%	70.2%	▲73.5%	63.5%	61.6%	73.4%	79.3%	▲67.0%	75.4%	▲74.1%
年代	20歳～29歳	▼66.8%	61.8%	▼54.4%	▼55.3%	▼59.4%	51.6%	▼46.1%	▼48.8%	▼61.8%	55.8%	▼56.7%	67.7%
	30歳～39歳	78.3%	66.8%	66.0%	66.8%	66.8%	56.1%	57.0%	61.5%	72.1%	62.3%	68.9%	67.6%
	40歳～49歳	81.5%	69.3%	71.5%	65.6%	64.1%	53.7%	54.1%	67.8%	72.2%	61.1%	73.0%	70.4%
	50歳～59歳	81.3%	▲75.4%	74.3%	65.8%	68.0%	58.8%	63.2%	72.1%	74.3%	61.8%	73.2%	70.6%
	60歳～69歳	85.5%	▲76.5%	79.9%	69.2%	▲75.6%	62.4%	63.2%	▲77.8%	▲83.3%	60.3%	77.8%	67.1%
	70歳～79歳	83.7%	72.4%	78.6%	62.2%	63.3%	59.2%	62.2%	▲76.5%	▲80.6%	▼48.0%	77.6%	53.1%
	80歳以上	76.9%	▼50.0%	73.1%	69.2%	61.5%	50.0%	57.7%	▲76.9%	▲80.8%	▼46.2%	73.1%	53.8%
職業	公務員	83.6%	72.7%	78.2%	▲76.4%	▲76.4%	▲67.3%	▲65.5%	65.5%	72.7%	60.0%	65.5%	69.1%
	経営者・役員	87.5%	62.5%	66.7%	▼50.0%	62.5%	54.2%	▼45.8%	66.7%	75.0%	▼45.8%	66.7%	▼41.7%
	会社員(事務系)	74.8%	69.3%	63.8%	59.2%	64.2%	50.5%	53.2%	61.0%	69.3%	59.6%	66.1%	66.1%
	会社員(技術系)	71.5%	63.4%	66.9%	59.3%	▼60.5%	52.3%	49.4%	▼52.9%	▼64.5%	55.2%	63.4%	65.7%
	会社員(その他)	81.0%	71.2%	67.9%	66.3%	64.7%	54.3%	57.1%	65.2%	75.0%	55.4%	72.3%	▲72.8%
	自営業	▲91.1%	▲74.7%	75.9%	68.4%	72.2%	59.5%	63.3%	69.6%	78.5%	55.7%	77.2%	▲73.4%
	自由業	▲96.9%	68.8%	▲87.5%	68.8%	▼59.4%	53.1%	62.5%	▲75.0%	78.1%	53.1%	▲84.4%	▲78.1%
	専業主婦(主夫)	85.8%	▲80.3%	76.6%	▲76.6%	▲75.2%	▲68.3%	▲70.2%	▲81.2%	▲83.9%	▲68.8%	▲80.3%	69.7%
	パート・アルバイト	78.1%	69.7%	75.8%	66.3%	70.8%	▲65.2%	61.8%	73.6%	74.7%	▲68.0%	72.5%	▲71.9%
	学生	▼64.8%	▼55.6%	▼55.6%	61.1%	63.0%	50.0%	▼42.6%	55.6%	▼61.1%	53.7%	▼55.6%	64.8%
	その他	76.9%	65.3%	67.3%	▼53.7%	▼57.8%	▼44.2%	49.0%	67.3%	73.5%	50.3%	70.7%	54.4%
婚姻	未婚	74.6%	65.7%	63.9%	59.0%	▼61.4%	50.6%	51.5%	59.0%	▼64.9%	58.1%	64.9%	64.2%
	既婚・子どもなし	82.0%	72.7%	69.6%	68.3%	67.7%	60.2%	55.3%	70.2%	78.9%	60.9%	75.8%	68.9%
	既婚・子どもあり	82.7%	73.0%	76.1%	68.6%	70.7%	61.0%	63.0%	73.2%	▲79.9%	59.8%	74.7%	69.7%

図 3-2. 属性ごとの比較: 主観的リスクの大きさ(「大きいリスクだと感じる」「やや大きいリスクだと感じる」の合計)。

属性ごとの違いはそれほどはっきりしたものではありませんが、大きくみると以下のような傾向が見てとれます。

- 女性は男性よりもリスクを大きいと評価する傾向がある
- 若者よりも高齢者のほうがリスクを大きいと評価する傾向がある。ただし、「メンタルヘルス不調」ならびに「失業・家計の破綻」については逆の傾向がみられる。
- 職業別では、専業主婦(主夫)のリスク評価が高く出ている。これは上記の性別による偏りを含んでいるが、性別による差以上に差が出ているため、専業主婦(主夫)はリスクを大きく評価する傾向がある、と判断される。

AIG 総研

続く設問では、さまざまなリスクに対する「恐怖や不安」の大きさ、およびそれらリスクに対して日本の社会がうまく対処しているかどうかの認識について聞いています。

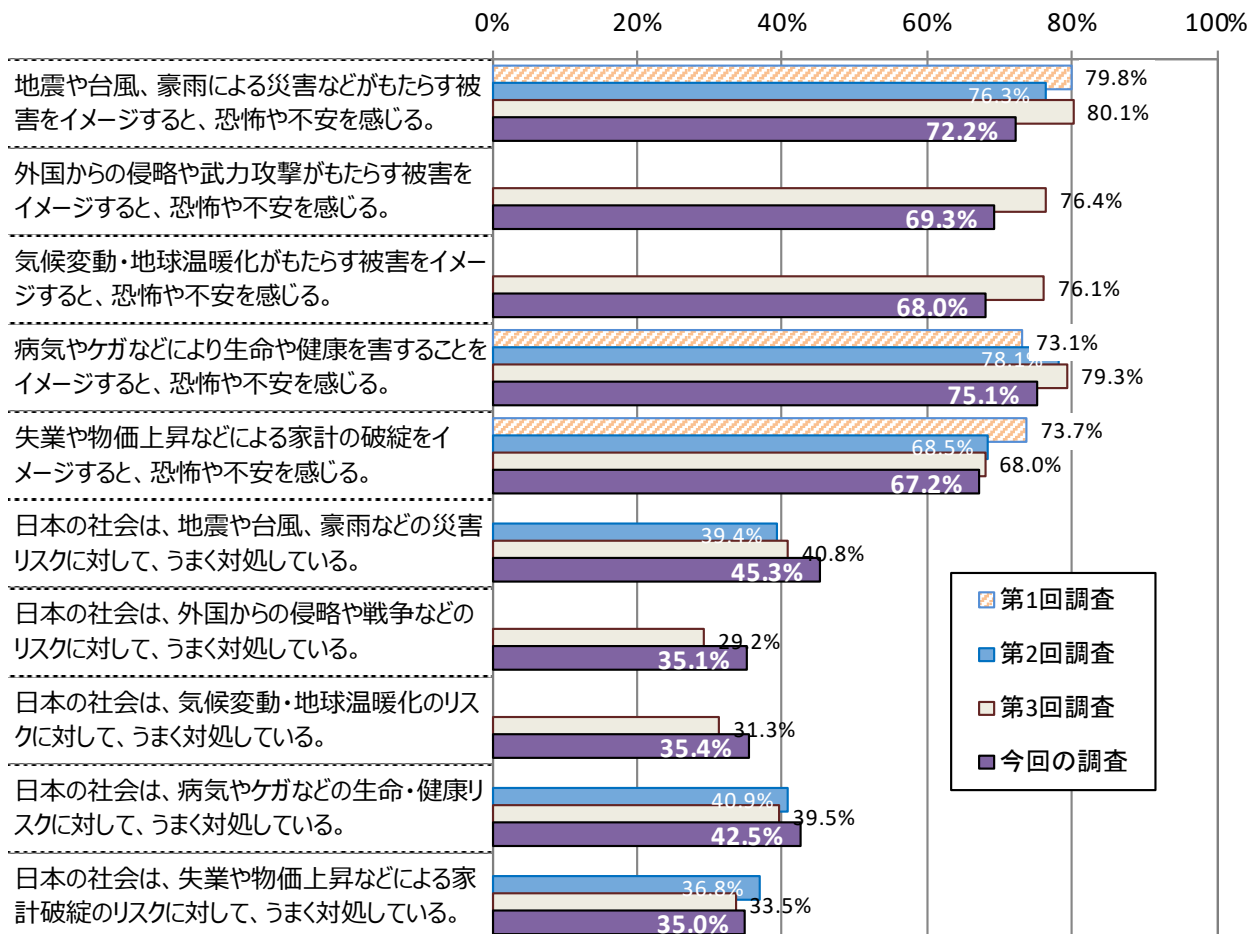


図 3-3. 過去調査との比較: リスクに対する恐怖・不安と日本の社会がそれらにうまく対処しているかどうか(「そう思う」「ややそう思う」の合計)。「恐怖」についての第1回調査については、該当するリスク項目への回答の平均値を图示している。

過去調査と比較した、リスクに対する不安・恐怖についての回答は、リスクの主観的大きさへの回答と同じく、不安・恐怖を感じる人の割合が低下する傾向を示しています(ただし、病気やケガに対する不安・恐怖については、75.1%と依然第1回調査の数字を上回るやや高い数値を示しています)。また、それぞれのリスクに対する社会の対応については「うまく対処している」という回答が増加傾向にあります。

先ほども述べたとおり、日本の社会の身の回りのリスク全般に対する認識は、全体的に楽観的な方向に動いてきていることがわかります。

ところで本調査において、リスクの「大きさ」と「恐怖・不安」を別々に質問しているのは、第1回の調査を報告したインサイトで触れているとおり、リスクに対する人々の認知が、リスクの「大きさ」と「恐怖」という二次元でマッピングされうるという考え方によるものです。

そこで今回も、過去の調査からの人々のリスク認識の移り変わりを、この「大きさ」と「恐怖」の二次元マップのうえに示してみることになります。

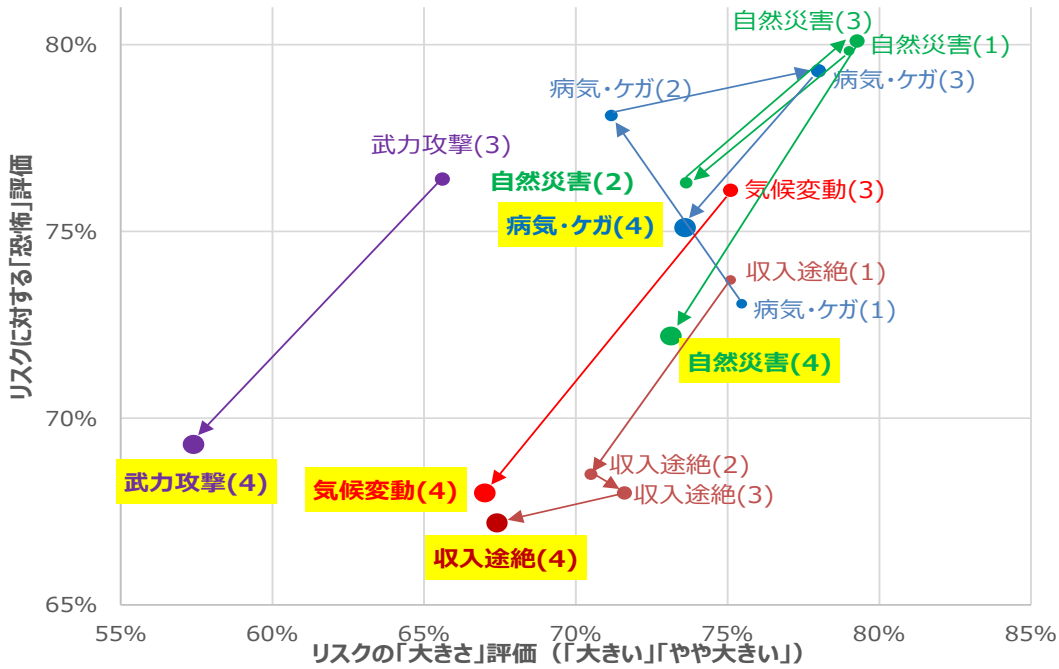


図 3-4. リスクの「大きさ」および「恐怖」の評価の推移マップ。カッコ内は何回目の調査かを示す。「自然災害」については地震、風水害、火災への回答の平均、第1回・第2回の「病気・ケガ」については疾病およびケガについての回答の平均で表示。

この図では過去すべての調査結果が一望できますが、線が錯綜していてややわかりにくいいため、前回と今回の結果のみをマッピングした図をあわせて示します。

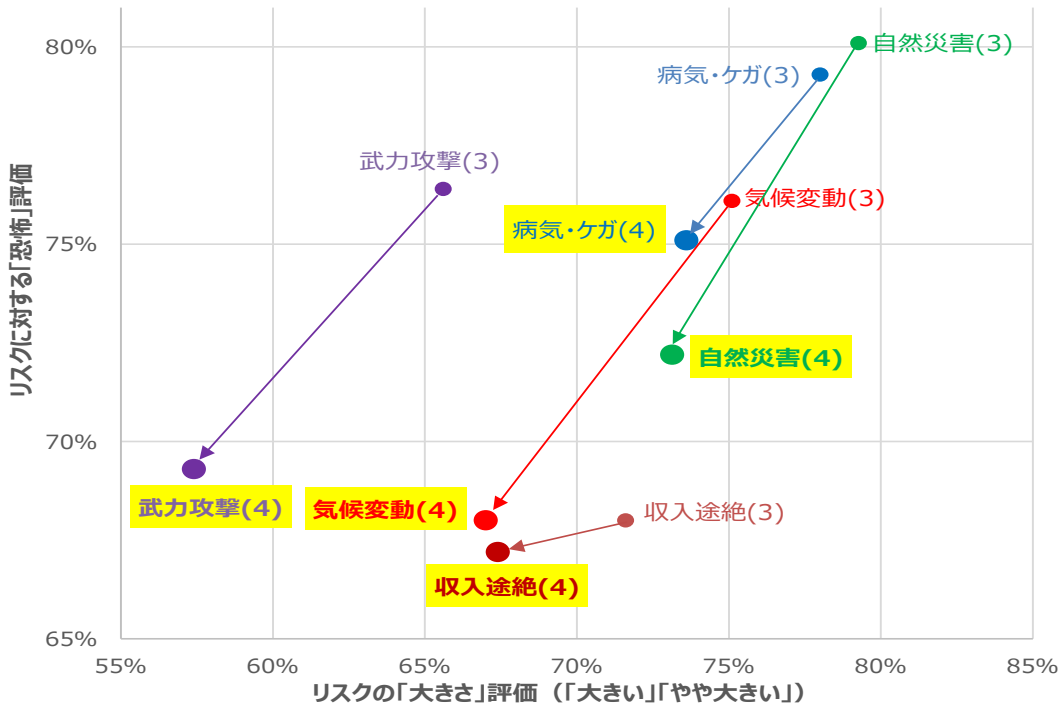


図 3-5 リスクの「大きさ」および「恐怖」の評価の推移マップから、前回と今回の結果のみを抽出したもの。

やや傾向が異なる「恐怖・不安」を除き、すべての主要な身の回りのリスクについて、リスクの主観

AIG 総研

的な大きさ、恐怖・不安の感情、いずれの認識もほぼ同じ形で低下しており、ここでも社会全体の空気として、リスクに対して楽観的になっている傾向がみとれます。

なお、本設問ならびにこれ以降の身の回りのリスクへの認識についての設問の属性別の回答結果は、添付補助資料にてまとめてあります。

(2) リスクに対する備え

続いて、回答者自身のリスクに対する備えについての回答結果をみていきます。

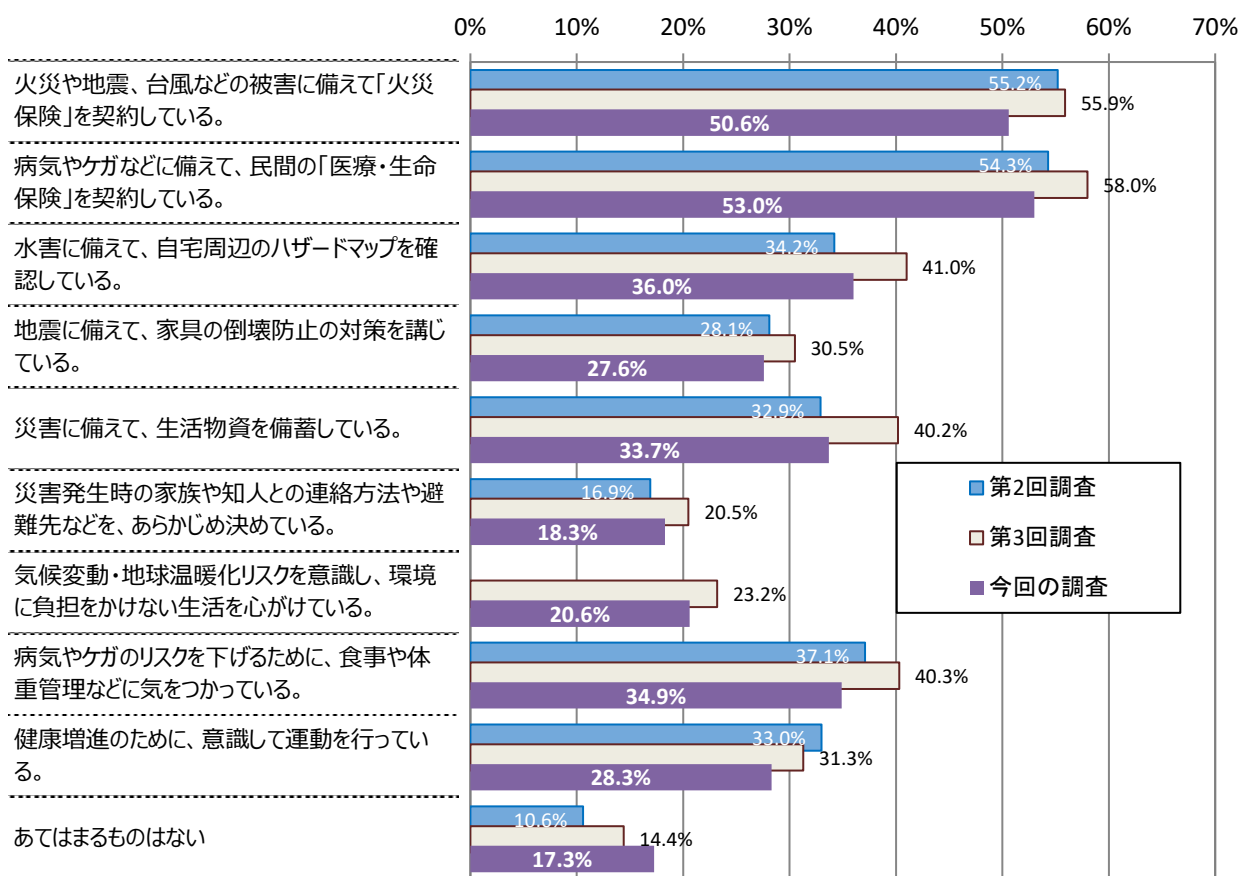


図3-6. 過去調査との比較: リスクに対する備えについての調査結果(複数回答)

前回調査で増回傾向にあった、さまざまな備えを実施している割合が反転減少に転じ、前々回の調査と同程度、もしくはそれを下回る数字となっていることが気になります。

なかでも、食事や体重に配慮したり、運動したりといった「健康リスクに対する備え」を実施している割合が大きく減少しています。これは、過去調査時にあった外出制限などがなくなり、日常生活のなかで外出や体を動かす活動が増えたことによって、意識的に健康管理をする傾向が弱まった可能性があるのではないのでしょうか。

(3) リスクに対する価値観・意識

リスクに対するさまざまな価値観や意識についての比較結果は、以下のようになりました。

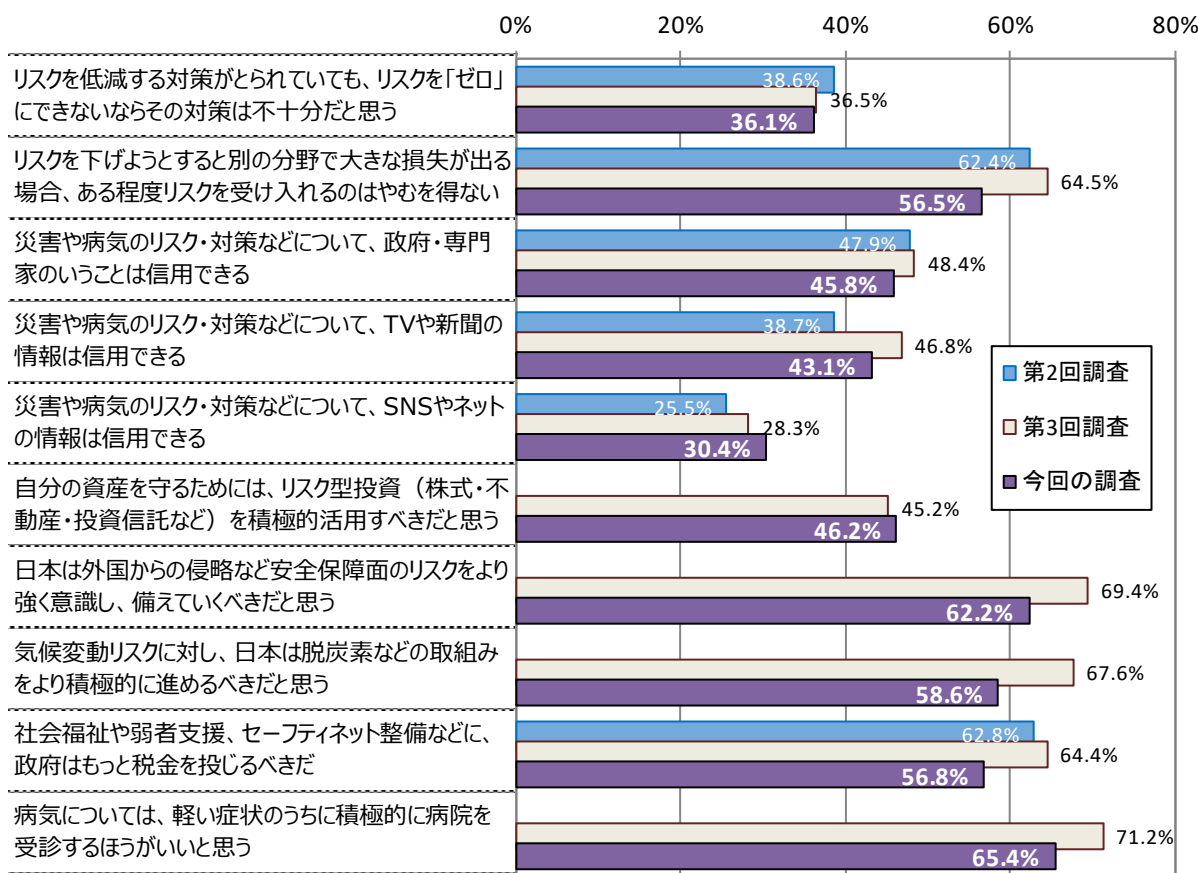


図 3-4. 過去の調査との比較: リスクに対するさまざまな意識(「そう思う」「ややそう思う」の合計)

最初の 2 問は、リスクを受け入れる＝リスクテイクについての意識を問うものです。リスクがゼロにならないリスク対策には意味がないと考える、いわゆる「ゼロリスク志向」は、年を追うごとにゆるやかに減少傾向にあります。

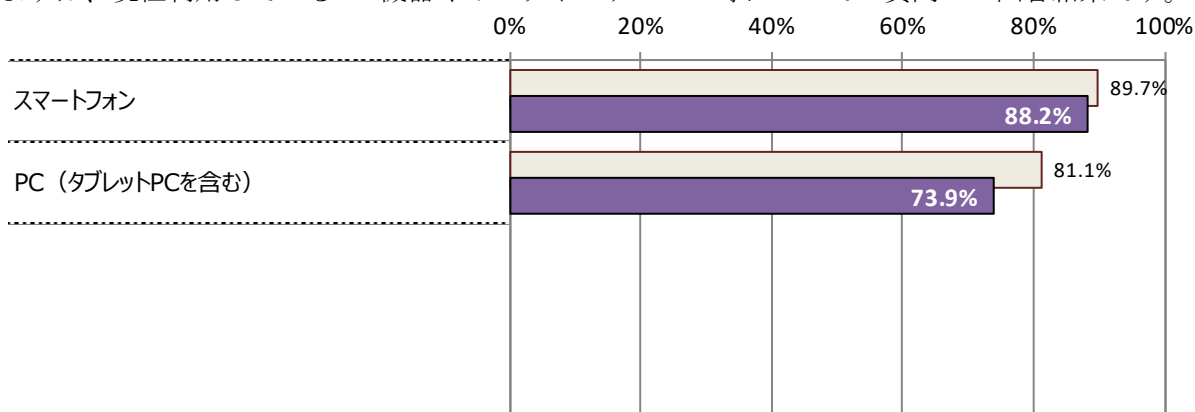
また、リスクに関する情報の信頼度としては、「SNS やネットの情報」を信用する人が、割合としては高くないものの着実に増加傾向にあり、今回の調査ではじめて 3 割を超えました。

今後強化すべきリスクへの対策としては、リスク型投資の積極的活用のみが前回調査比プラスとなりましたが、これは政府の新 NISA 等の取組みに加え、円安や物価上昇などの外的要因が影響を与えていると推察されます。

(4) 新技術・マクロトレンドに対する意識について

今回の調査でも、前回に引き続き、身近な新技術への関心やリスク認識、日本をとりまくマクロトレンドに対する意識について聞いています。

まずは、現在利用している IT 機器やオンラインサービス等についての質問への回答結果です。



AIG 総研

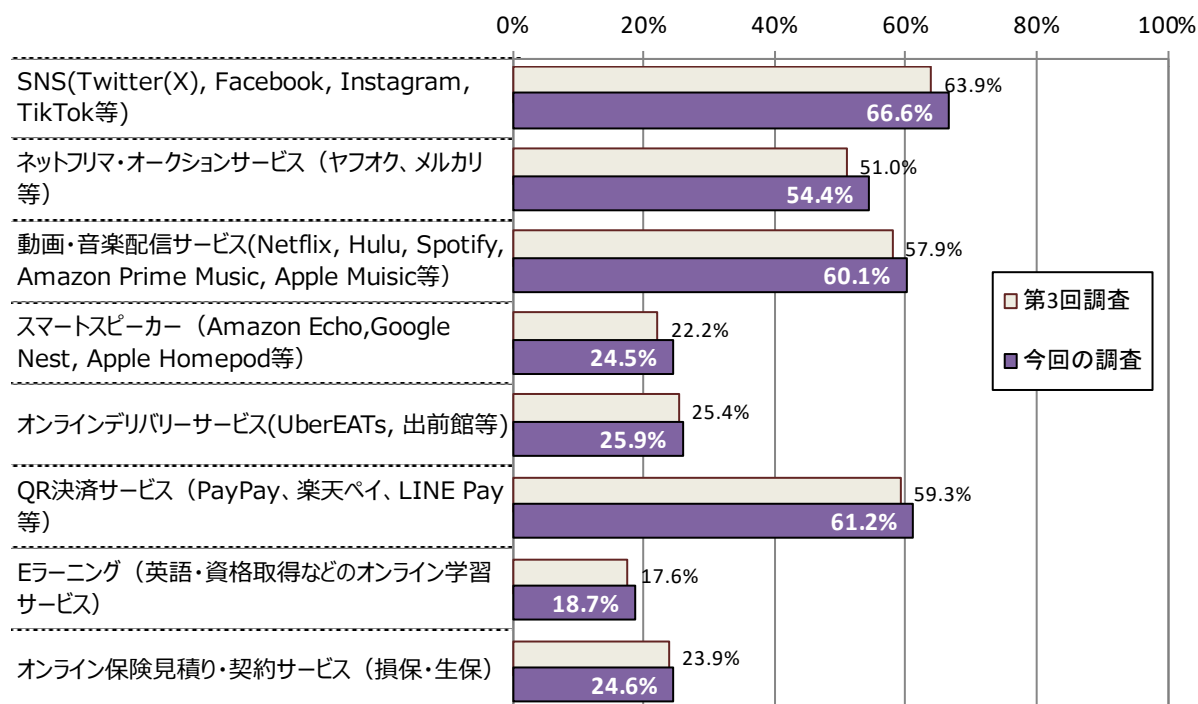
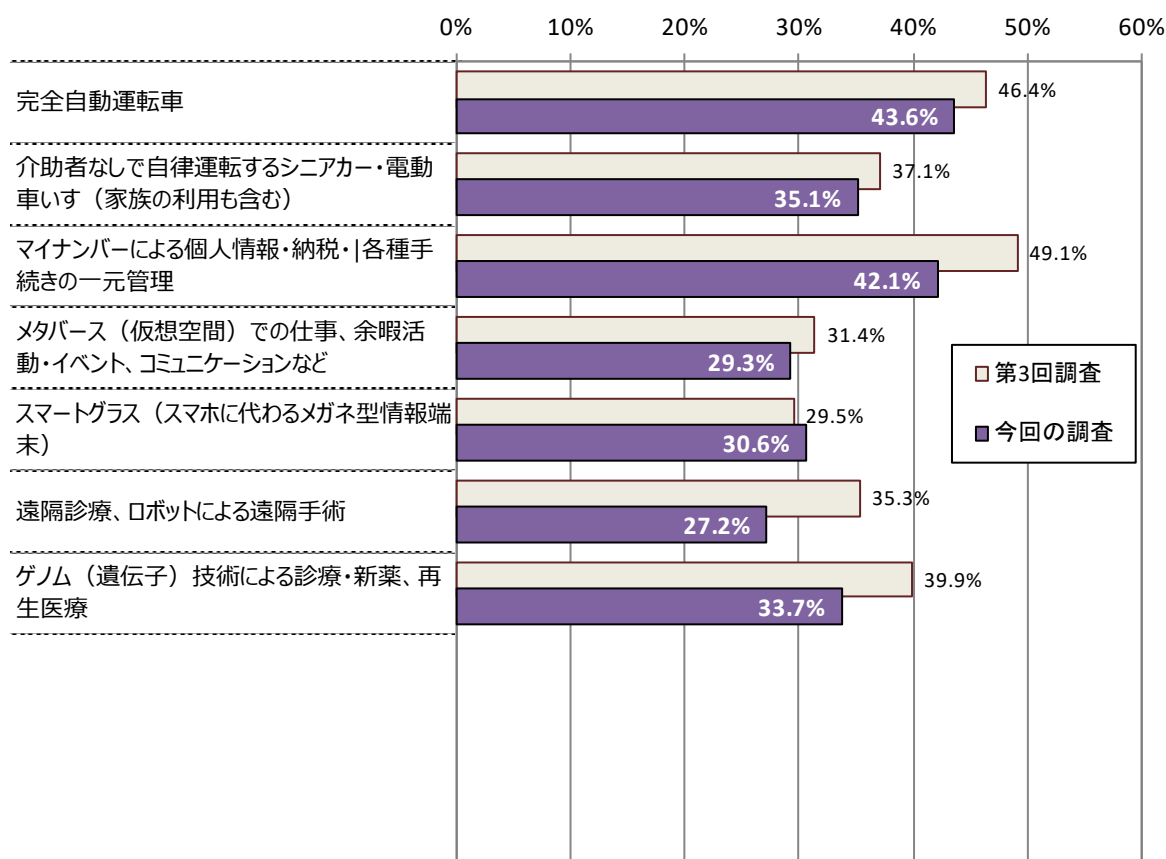


図 3-5. 現在利用している IT 機器・オンラインサービス等(「よく利用している」「利用したことがある程度」の合計)

昨年調査である前回と比較し、スマートフォンの利用率がほぼ横ばいである一方、PC の利用率は 7 ポイント以上の大きな減少を示しています。ネットの活用についてはスマホを活用するのが一般的となり、PC については必ずしも必須アイテムではなくなりつつあるのだと考えられます。

さまざまなネット系サービス、IT 機器については、いずれも利用率が若干の上昇を示しており、これら IT 系機器・サービスがゆるやかに普及を続けていることがわかります。

続いて、今後普及が期待される新技術・新サービスへの関心・利用意向についての回答です。



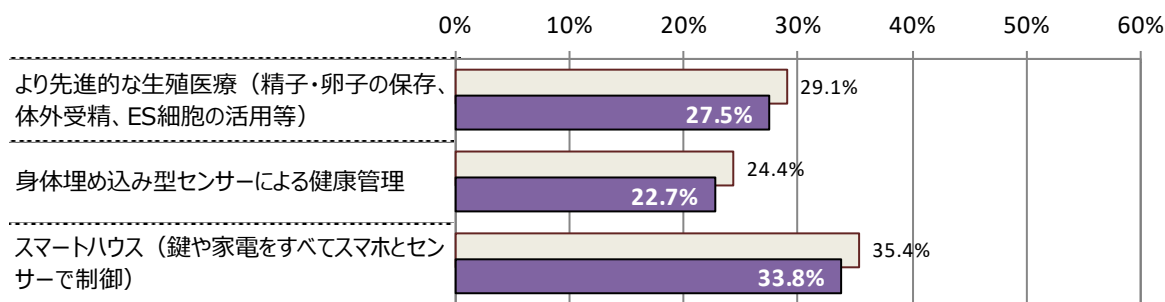


図 3-6. 将来の新技术・新サービスへの関心と利用意向(「興味があり、できるだけ早く利用したい」「興味があり、広く普及した後に利用したい」の合計)

「興味があり、できるだけ早く利用したい」「興味があり、広く普及した後に利用したい」の合計である「関心層」は、前回調査と比較して概ね微減しており、これら新テクノロジーに対する期待感は必ずしも高まっていないようです。なかでも、マイナンバーの利用や遠隔診療・遠隔手術、ゲノム医療などのついでに関心が低下しており、マイナンバーカードをめぐる昨今の混乱や、感染症など医療をめぐる環境の変化などが影響していると考えられます。

次に、これらの新技术・新サービスがもつリスクに不安を感じるかどうかについての回答です。

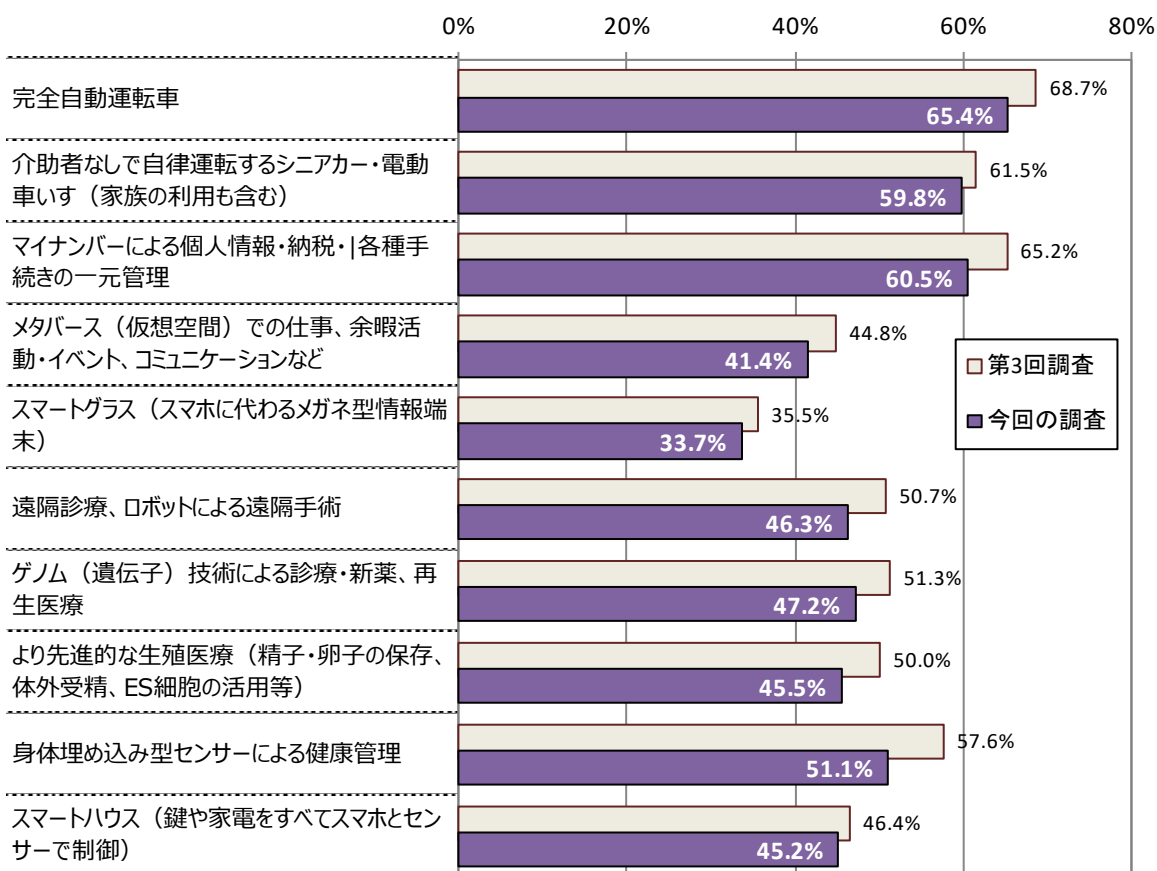


図 3-7. 将来の新技术・新サービスのリスクに対する不安の強さ(「強い不安を感じる」「やや不安を感じる」の合計)

先の「身の回りのリスク」に対する不安と同様、将来の新しいリスクに対しても、不安を感じる傾向は弱まっています。

AIG 総研

新技術に対する関心と不安の関係を視覚的に整理するため、二次元マップにて図示したものが下図となります。

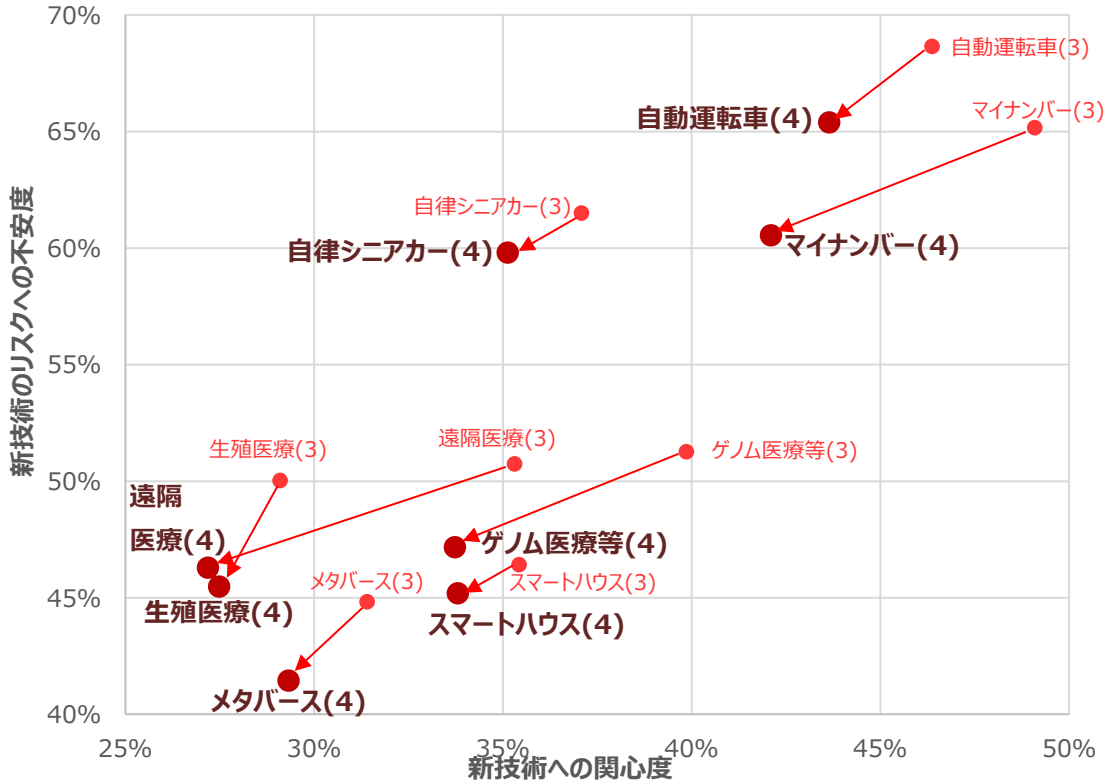
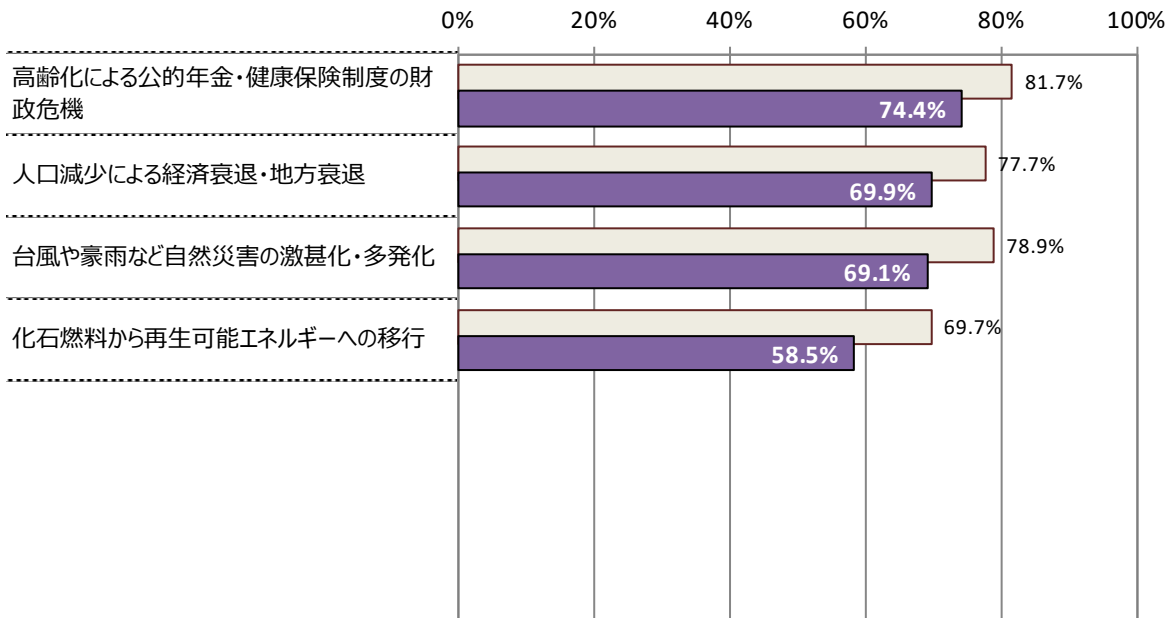


図 3-8. 将来の新技术・新サービスへの関心度とリスクに対する不安の強さの関係マップ。カッコ内は何回目かの調査を示す。

この図からは、「関心も不安も高い」グループとして「自動運転車」「マイナンバー」が、「関心はそれほどでもないが不安は高い」グループとして「自律運転シニアカー」が、「期待も不安もそれほど高くない」グループとして残りの新技术が位置づけられることがみてとれます。また、前回調査との比較では、すべての新技术について、関心も不安も低下傾向にあることもわかります。

最後に、日本をとりまくさまざまなマクロトレンドが、日本の将来に対してどのくらい影響を与えているのかについて聞きました。



AIG 総研

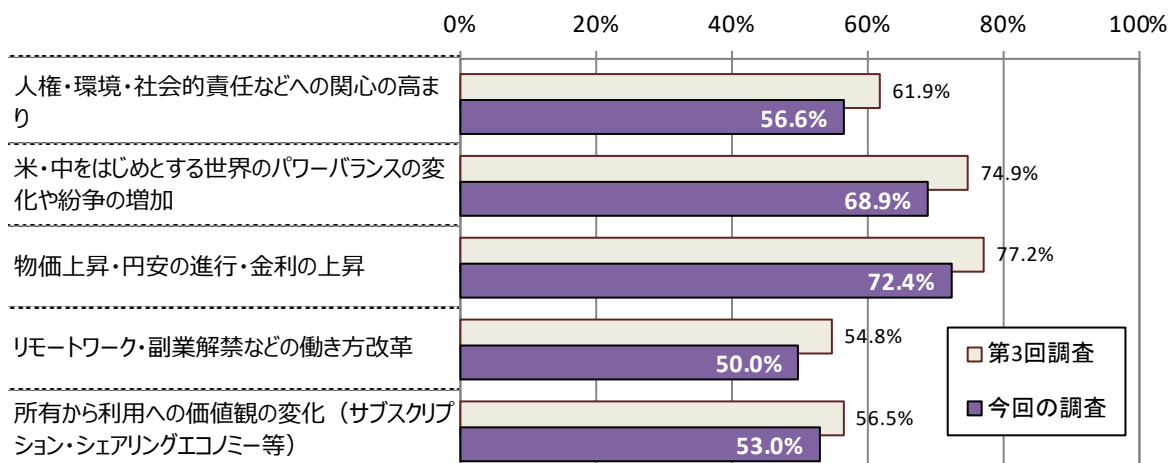


図3-8. さまざまなマクロトレンドが日本の将来に与える影響の大きさについての回答結果(「大きな影響がありそう」「やや影響がありそう」の回答割合の合計)

「大きな影響がありそう」「やや影響がありそう」を合計した割合が70%を超えたのは、少子高齢化、円安・物価上昇の2つのマクロトレンドでした。前回調査では70%超えは5件ありましたから、大きく減少しています。本設問についても、すべての項目について「影響が大きい」と考える割合が減少しており、他の設問同様の「楽観傾向」がはっきり示されています。なかでも、「化石燃料から再生可能エネルギーへの移行」については10ポイント以上の低下となりました。

4. おわりに

本調査は今回で4回目となり、身の回りのリスクや、将来のリスク要因となりうる新技術・マクロトレンドに対する人々の意識や行動の変化を定点観測的にとらえてきています。

特に今回は、昨年実施した前回の調査と比較して、リスクなどの主観的大きさや不安感、マクロトレンドの影響度など全般を小さくとらえる「楽観傾向」が強まったことが特筆されます。長く続いた感染症への対応が一段落したことなどが原因だと推察されますが、このように社会の意識・価値観が大きくシフトしたことが数字によって具体的に示されたことは、継続的に本調査を実施したことによる有益な結果であると言えるでしょう。

このような調査を今後も継続的に実施することで、人々のリスクに対する意識の変化を多面的に追っていきたいと考えます。

※本ドキュメントは保険もしくはその他一切の金融商品の販売、勧誘を意図したものではありません。また、本ドキュメントは具体的な特定の取引をご提案するものではなく、その実現性を保証するものでもありません。

※AIG 総合研究所（以下「AIG」と呼びます。）は、本ドキュメントの利用あるいは利用の結果に関して、その正確性、精度、信頼性などについていかなる表明および保証も行わず、その利用の結果については責任を負いません。AIGは、本ドキュメントがいかなる場所においても適切であり利用可能であることを表明するものではありません。AIGは、正確かつ最新の情報を本ドキュメントで提供しようとする合理的な努力をしていますが、誤差・脱漏が生じる場合があります。

※AIG あるいは本ドキュメントの企画、作成または提供に関わるいかなる当事者も、お客様が本ドキュメントを利用したことあるいは利用できなかったことに起因する直接的、偶発的、結果的、間接的損害あるいは懲罰的賠償の責任を負うものではありません。

※本ドキュメントに掲載されている内容に関する権利は、AIG および AIG が利用許諾を得た著作権者に帰属します。無断で転用・複製・改変をすることはできません。

※本レポート作成にあたっては、株式会社ジャストシステムの提供する FastAsk サービスを利用しております。当該リサーチの回答結果の著作権は株式会社ジャストシステムに帰属し、AIG は同サービスのリサーチ会員規約に基づき回答結果を利用しております。

添付資料1 属性別回答結果

各質問の属性別の回答結果のうち、本文でとりあげなかったものをまとめている。

なお、それぞれの表で集計している数値の定義については、本文の図にして示したものと同様である。

1-1. リスクに対する恐怖・不安と日本の社会がそれらにうまく対処していると思うかどうか

	自然災害 への恐怖・ 不安	武力攻撃 への恐怖・ 不安	気候変動 への恐怖・ 不安	病気やケガ への恐怖・ 不安	家計破綻 への恐怖・ 不安	自然災害 への対応 評価	武力攻撃 への対応 評価	気候変動 への対応 評価	病気やケガ への対応 評価	家計破綻 への対応 評価
全体	72.2%	69.3%	68.0%	75.1%	67.2%	45.3%	35.1%	35.4%	42.5%	35.0%
性別										
男性	67.7%	63.9%	▼62.0%	69.7%	61.0%	42.1%	33.2%	35.2%	42.1%	32.6%
女性	76.6%	▲74.5%	73.9%	80.3%	▲73.4%	48.3%	37.0%	35.7%	42.8%	37.3%
年代										
20歳～29歳	66.4%	67.7%	▼64.1%	▼67.7%	66.4%	46.5%	35.9%	▲39.6%	43.8%	▲50.2%
30歳～39歳	68.9%	73.4%	65.6%	77.0%	▲72.5%	49.2%	40.2%	39.3%	43.4%	43.9%
40歳～49歳	74.1%	70.0%	65.2%	74.4%	67.0%	45.9%	37.0%	35.9%	39.3%	33.3%
50歳～59歳	72.8%	67.3%	69.5%	73.9%	69.1%	41.5%	32.0%	34.6%	44.1%	29.0%
60歳～69歳	▲78.2%	71.4%	75.2%	▲82.1%	68.8%	43.2%	33.3%	30.3%	41.5%	26.5%
70歳～79歳	70.4%	62.2%	69.4%	72.4%	53.1%	41.8%	29.6%	30.6%	42.9%	22.4%
80歳以上	76.9%	65.4%	69.2%	▲84.6%	▼46.2%	▲61.5%	30.8%	30.8%	▲46.2%	26.9%
職業										
公務員	▲78.2%	72.7%	69.1%	80.0%	69.1%	▼34.5%	▼25.5%	29.1%	41.8%	29.1%
経営者・役員	▼62.5%	66.7%	66.7%	▼66.7%	▼41.7%	▲58.3%	37.5%	29.2%	37.5%	▼12.5%
会社員(事務系)	65.6%	65.1%	▼62.8%	70.6%	67.0%	45.4%	35.8%	36.2%	▲44.5%	42.2%
会社員(技術系)	▼60.5%	65.1%	▼59.9%	70.9%	63.4%	45.3%	36.0%	36.0%	37.2%	36.6%
会社員(その他)	▲78.3%	▲73.9%	67.9%	73.4%	▲72.3%	52.2%	39.1%	▲41.8%	▲45.7%	39.1%
自営業	77.2%	70.9%	67.1%	74.7%	67.1%	41.8%	▼27.8%	31.6%	▲44.3%	22.8%
自由業	71.9%	65.6%	▲78.1%	71.9%	65.6%	53.1%	▼28.1%	▼21.9%	▼34.4%	21.9%
専業主婦(主夫)	▲82.6%	▲78.4%	▲81.7%	▲86.2%	▲77.1%	46.3%	34.4%	33.9%	▲45.9%	32.6%
パート・アルバイト	76.4%	▲75.3%	69.1%	80.3%	70.2%	48.9%	▲46.1%	▲43.8%	▲46.1%	▲45.5%
学生	▼63.0%	61.1%	70.4%	▼68.5%	▲77.8%	44.4%	35.2%	▲40.7%	▲46.3%	▲53.7%
その他	67.3%	▼55.8%	▼61.2%	▼68.7%	▼47.6%	▼32.7%	▼24.5%	▼23.8%	▼32.7%	▼16.3%
婚姻										
未婚	66.4%	63.9%	▼61.2%	69.9%	64.4%	43.8%	35.4%	35.1%	39.7%	37.4%
既婚・子どもなし	76.4%	70.8%	68.3%	79.5%	65.8%	41.6%	▼28.6%	29.8%	41.6%	26.1%
既婚・子どもあり	76.1%	73.6%	73.9%	78.5%	70.0%	47.4%	36.5%	37.1%	▲45.1%	35.1%



1-2. リスクに対する備え

		火災保険	医療・生命保険	ハザードマップ確認	家具の倒壊防止	生活物資を備蓄	連絡方法や避難先を決める	環境に負担をかけない生活	食事や体重管理への配慮	運動	あてはまるものはない
全体		50.6%	53.0%	36.0%	27.6%	33.7%	18.3%	20.6%	34.9%	28.3%	17.3%
性別	男性	51.2%	51.3%	35.3%	26.7%	31.9%	17.2%	18.4%	32.2%	29.2%	18.2%
	女性	50.1%	54.6%	36.7%	28.5%	35.4%	19.4%	22.9%	37.6%	27.4%	16.3%
年代	20歳～29歳	▼29.0%	▼29.0%	▼24.0%	21.2%	25.8%	13.8%	▼13.8%	▼20.7%	▼13.8%	▲26.7%
	30歳～39歳	40.6%	40.6%	▼30.3%	23.4%	28.3%	14.3%	▼13.5%	▼27.0%	▼20.1%	▲24.6%
	40歳～49歳	45.2%	53.0%	35.9%	▼20.7%	29.3%	15.9%	▼14.8%	32.6%	30.7%	16.7%
	50歳～59歳	56.8%	59.2%	34.6%	29.8%	34.9%	20.2%	21.3%	34.9%	32.0%	16.5%
	60歳～69歳	▲69.2%	▲71.8%	47.4%	35.9%	▲44.4%	20.9%	29.1%	47.4%	32.5%	▼7.7%
	70歳～79歳	▲72.4%	▲71.4%	48.0%	38.8%	42.9%	28.6%	41.8%	53.1%	45.9%	▼8.2%
	80歳以上	▲73.1%	▲65.4%	57.7%	▲53.8%	▲50.0%	▲34.6%	▲42.3%	▲69.2%	▲57.7%	▼3.8%
	職業	公務員	61.8%	56.4%	49.1%	27.3%	40.0%	16.4%	32.7%	45.5%	41.8%
経営者・役員		▲75.0%	▲62.5%	▲66.7%	▲54.2%	▲50.0%	25.0%	▲50.0%	▲62.5%	29.2%	▼8.3%
会社員(事務系)		45.9%	47.7%	33.0%	25.2%	30.7%	18.8%	▼12.8%	▼24.3%	23.4%	18.3%
会社員(技術系)		46.5%	52.3%	36.0%	21.5%	25.6%	19.8%	▼16.9%	▼29.1%	22.1%	20.3%
会社員(その他)		46.2%	50.0%	▼31.0%	21.7%	28.8%	14.7%	▼10.9%	▼27.2%	27.7%	19.0%
自営業		60.8%	▲64.6%	38.0%	34.2%	▲44.3%	17.7%	22.8%	44.3%	30.4%	15.2%
自由業		59.4%	▲62.5%	40.6%	34.4%	37.5%	15.6%	25.0%	46.9%	43.8%	15.6%
専業主婦(主夫)		61.0%	▲62.8%	40.8%	37.6%	▲45.9%	24.3%	33.0%	45.4%	35.3%	11.9%
パート・アルバイト		▼47.2%	52.2%	▼30.9%	24.7%	27.5%	16.9%	▼16.9%	▼29.2%	24.7%	19.1%
学生		▼25.9%	▼22.2%	▼27.8%	24.1%	29.6%	16.7%	▼14.8%	▼29.6%	▼13.0%	▲29.6%
その他		50.3%	51.7%	36.7%	26.5%	32.7%	14.3%	25.9%	44.2%	33.3%	18.4%
婚姻		未婚	36.7%	37.0%	▼27.5%	▼20.8%	28.6%	▼12.5%	▼15.2%	▼27.4%	22.7%
	既婚・子どもなし	52.8%	▲62.7%	39.1%	34.2%	41.0%	25.5%	22.4%	39.8%	30.4%	14.9%
	既婚・子どもあり	62.2%	▲64.4%	42.6%	32.0%	36.2%	21.5%	25.0%	40.2%	32.6%	11.1%

1-3. リスクに対するさまざまな意識

		ゼロリスク志向	リスクの受容	政府・専門家の情報への信用	TV・新聞の情報への信用	SNS・ネットの情報への信用	リスク型投資への賛同	安全保障の強化	脱炭素などの取組み強化	セーフティネット整備の強化	病気の早めの受診
全体		36.1%	56.5%	45.8%	43.1%	30.4%	46.2%	62.2%	58.6%	56.8%	65.4%
性別	男性	34.0%	59.2%	45.4%	43.0%	30.1%	48.7%	62.2%	55.9%	54.5%	62.8%
	女性	38.1%	▼53.9%	46.1%	43.2%	30.7%	43.8%	62.3%	61.1%	59.1%	68.0%
年代	20歳～29歳	▲45.6%	55.8%	▲54.8%	39.2%	32.3%	▲55.3%	▼55.8%	▼50.2%	49.8%	58.5%
	30歳～39歳	36.5%	56.1%	50.8%	44.7%	▲41.4%	54.5%	62.3%	56.1%	54.5%	57.4%
	40歳～49歳	35.9%	56.3%	44.8%	45.6%	33.7%	45.6%	58.9%	▼53.3%	53.3%	64.4%
	50歳～59歳	25.4%	▼52.2%	41.2%	41.9%	▼24.3%	42.6%	62.5%	57.4%	55.9%	68.8%
	60歳～69歳	38.5%	60.3%	39.3%	40.2%	▼23.9%	▼36.3%	67.5%	67.5%	62.8%	72.6%
	70歳～79歳	▲42.9%	61.2%	43.9%	49.0%	▼23.5%	39.8%	68.4%	▲75.5%	▲70.4%	71.4%
	80歳以上	▼19.2%	61.5%	46.2%	▲53.8%	26.9%	50.0%	▲76.9%	▲73.1%	▲76.9%	▲84.6%
	職業	公務員	27.3%	58.2%	50.9%	▲50.9%	32.7%	▲60.0%	69.1%	61.8%	60.0%
経営者・役員		▼20.8%	▲75.0%	41.7%	▼33.3%	29.2%	▲58.3%	70.8%	70.8%	66.7%	▲79.2%
会社員(事務系)		36.7%	59.6%	54.1%	45.4%	35.8%	52.3%	▼56.9%	56.4%	50.5%	61.5%
会社員(技術系)		33.7%	▼51.7%	41.3%	41.3%	27.9%	47.1%	▼57.6%	▼51.7%	51.2%	61.0%
会社員(その他)		36.4%	60.9%	42.9%	▼37.0%	34.2%	50.5%	▼57.6%	53.8%	56.0%	66.8%
自営業		31.6%	▼49.4%	▼34.2%	44.3%	▼22.8%	▼38.0%	65.8%	55.7%	58.2%	67.1%
自由業		▼18.8%	▲75.0%	53.1%	43.8%	▲40.6%	53.1%	71.9%	▲78.1%	59.4%	65.6%
専業主婦(主夫)		▲41.7%	55.5%	46.3%	44.0%	28.9%	39.4%	67.4%	66.1%	61.5%	67.4%
パート・アルバイト		▲41.6%	55.6%	44.4%	47.2%	34.3%	43.3%	64.0%	58.4%	61.8%	66.9%
学生		▲40.7%	▼51.9%	▲59.3%	42.6%	25.9%	▲55.6%	▼57.4%	▼51.9%	▼42.6%	▼48.1%
その他		32.7%	▼52.4%	41.5%	41.5%	▼21.1%	▼36.7%	65.3%	61.2%	61.9%	74.8%
婚姻		未婚	35.2%	▼52.8%	46.3%	40.6%	30.9%	48.1%	▼58.3%	55.5%	54.6%
	既婚・子どもなし	34.8%	54.7%	47.8%	47.2%	29.8%	43.5%	64.0%	59.6%	59.0%	64.0%
	既婚・子どもあり	37.1%	60.2%	44.8%	44.3%	30.1%	45.2%	65.2%	61.0%	58.2%	68.6%



1-4. 現在利用している IT 機器・ネット系サービス

		スマートフォン	PC	SNS	ネットフリマ・オークションサービス	動画・音楽配信サービス	スマートスピーカー	オンラインデリバリーサービス	QR決済サービス	Eラーニング	オンライン保険見積り・契約
全体		88.2%	73.9%	66.6%	54.4%	60.1%	24.5%	25.9%	61.2%	18.7%	24.6%
性別	男性	88.3%	77.2%	66.6%	55.3%	59.8%	28.0%	23.1%	60.1%	20.9%	28.2%
	女性	88.2%	70.7%	66.7%	53.6%	60.4%	21.0%	28.7%	62.3%	16.4%	21.1%
年代	20歳～29歳	80.2%	57.1%	72.4%	60.4%	70.5%	36.4%	35.0%	55.8%	22.6%	22.1%
	30歳～39歳	87.3%	61.1%	74.6%	62.3%	63.1%	29.1%	36.1%	63.1%	28.3%	26.2%
	40歳～49歳	92.6%	73.3%	69.6%	56.7%	61.1%	25.6%	24.4%	65.6%	20.0%	27.0%
	50歳～59歳	90.8%	84.2%	66.9%	52.6%	62.1%	19.5%	23.5%	68.8%	17.6%	28.7%
	60歳～69歳	91.0%	85.9%	61.5%	52.1%	53.4%	19.2%	17.9%	57.3%	12.0%	21.4%
	70歳～79歳	82.7%	84.7%	44.9%	31.6%	39.8%	10.2%	14.3%	49.0%	4.1%	18.4%
	80歳以上	88.5%	84.6%	38.5%	34.6%	50.0%	23.1%	11.5%	46.2%	7.7%	15.4%
	職業	公務員	89.1%	83.6%	70.9%	65.5%	61.8%	20.0%	23.6%	65.5%	27.3%
経営者・役員		91.7%	91.7%	75.0%	50.0%	66.7%	33.3%	16.7%	62.5%	12.5%	20.8%
会社員(事務系)		86.7%	71.1%	67.9%	59.6%	67.4%	34.4%	33.0%	65.1%	24.8%	29.4%
会社員(技術系)		87.2%	68.6%	68.6%	55.8%	63.4%	30.2%	22.7%	58.7%	33.1%	34.3%
会社員(その他)		92.4%	69.6%	70.1%	59.8%	62.5%	22.8%	28.8%	67.4%	17.9%	28.8%
自営業		89.9%	92.4%	78.5%	62.0%	64.6%	25.3%	22.8%	64.6%	10.1%	30.4%
自由業		96.9%	93.8%	93.8%	68.8%	75.0%	21.9%	46.9%	75.0%	18.8%	34.4%
専業主婦(主夫)		89.0%	74.3%	58.7%	45.0%	48.6%	16.1%	22.0%	54.6%	10.1%	16.1%
パート・アルバイト		88.2%	66.9%	65.2%	53.9%	60.7%	21.3%	29.8%	65.7%	14.6%	16.9%
学生		75.9%	57.4%	66.7%	46.3%	63.0%	35.2%	24.1%	46.3%	25.9%	22.2%
その他		86.4%	83.0%	56.5%	45.6%	50.3%	17.7%	17.0%	53.7%	10.9%	18.4%
婚姻	未婚	87.1%	70.8%	69.8%	55.5%	60.3%	24.7%	27.7%	59.7%	18.6%	21.5%
	既婚・子どもなし	85.1%	77.0%	67.1%	51.6%	60.9%	21.1%	28.0%	61.5%	17.4%	24.2%
	既婚・子どもあり	90.0%	75.8%	63.8%	54.3%	59.8%	25.1%	23.9%	62.4%	19.0%	27.5%

1-5. 将来の新技术・新サービスへの関心と利用意向

		完全自動運転車	自律運転シニアカー 電動車いす	マイナビによる一元管理	メタバース	スマートグラス	遠隔診療、ロボットによる遠隔手術	ゲノム技術による診療・再生医療	より先進的な生殖医療	埋め込みセンサーによる健康管理	スマートハウス
全体		43.6%	35.1%	42.1%	29.3%	30.6%	27.2%	33.7%	27.5%	22.7%	33.8%
性別	男性	47.6%	36.4%	48.4%	31.8%	35.2%	30.4%	36.9%	31.3%	26.6%	36.2%
	女性	39.7%	33.9%	36.0%	26.9%	26.2%	24.0%	30.6%	23.7%	18.9%	31.4%
年代	20歳～29歳	49.8%	47.5%	46.5%	44.7%	44.7%	31.3%	37.8%	37.3%	25.3%	47.5%
	30歳～39歳	50.4%	39.3%	50.0%	45.5%	39.3%	32.8%	41.8%	42.2%	32.0%	48.4%
	40歳～49歳	43.7%	33.7%	40.0%	28.5%	30.7%	25.2%	34.8%	31.9%	25.6%	32.6%
	50歳～59歳	40.8%	32.0%	36.8%	22.1%	29.0%	28.7%	30.1%	20.2%	21.0%	31.6%
	60歳～69歳	39.7%	29.9%	40.2%	16.7%	19.2%	24.4%	31.6%	16.7%	16.2%	20.5%
	70歳～79歳	35.7%	27.6%	39.8%	15.3%	14.3%	14.3%	18.4%	7.1%	10.2%	13.3%
	80歳以上	23.1%	15.4%	34.6%	0.0%	11.5%	19.2%	26.9%	11.5%	7.7%	15.4%
	職業	公務員	54.5%	40.0%	50.9%	38.2%	47.3%	38.2%	50.9%	38.2%	25.5%
経営者・役員		50.0%	29.2%	45.8%	37.5%	41.7%	50.0%	45.8%	37.5%	37.5%	45.8%
会社員(事務系)		44.0%	41.7%	49.5%	37.2%	38.1%	30.7%	36.7%	35.3%	27.1%	36.7%
会社員(技術系)		48.3%	41.3%	48.3%	34.3%	39.5%	35.5%	41.9%	34.3%	27.9%	44.2%
会社員(その他)		50.5%	40.8%	46.7%	37.5%	34.8%	27.7%	41.3%	40.8%	27.7%	41.3%
自営業		40.5%	26.6%	36.7%	29.1%	29.1%	27.8%	29.1%	21.5%	24.1%	31.6%
自由業		43.8%	34.4%	46.9%	28.1%	34.4%	31.3%	40.6%	12.5%	18.8%	31.3%
専業主婦(主夫)		37.6%	26.6%	29.4%	20.2%	19.3%	21.1%	23.9%	17.0%	13.8%	22.5%
パート・アルバイト		42.1%	33.1%	39.3%	24.7%	27.5%	21.9%	27.5%	20.2%	20.8%	32.0%
学生		55.6%	44.4%	42.6%	50.0%	37.0%	33.3%	35.2%	40.7%	31.5%	50.0%
その他		32.0%	26.5%	38.1%	8.8%	14.3%	15.6%	24.5%	11.6%	12.9%	18.4%
婚姻	未婚	40.1%	34.0%	39.4%	29.3%	29.0%	24.0%	32.6%	28.6%	22.5%	33.3%
	既婚・子どもなし	43.5%	29.2%	37.3%	25.5%	24.8%	23.0%	28.6%	21.1%	19.3%	28.0%
	既婚・子どもあり	46.8%	37.6%	45.7%	30.3%	33.5%	31.0%	36.0%	28.1%	23.7%	35.7%



1-6. 将来の新技術・新サービスのリスクに対する不安の強さ

		完全自動運転車	自律運転シニアカー・電動車いす	マイナンバーによる一元管理	メタバース	スマートグラス	遠隔診療、ロボットによる遠隔手術	ゲノム技術による診療・再生医療	より先進的な生殖医療	埋め込みセンサーによる健康管理	スマートハウス
全体		65.4%	59.8%	60.5%	41.4%	33.7%	46.3%	47.2%	45.5%	51.1%	45.2%
性別	男性	62.9%	55.6%	53.6%	39.0%	31.0%	42.9%	44.8%	43.6%	45.3%	41.8%
	女性	67.8%	63.9%	67.4%	43.8%	36.2%	49.6%	49.5%	47.3%	56.8%	48.5%
年代	20歳～29歳	55.3%	48.8%	52.1%	33.6%	34.1%	36.4%	41.5%	47.5%	43.3%	43.8%
	30歳～39歳	57.0%	53.7%	56.6%	43.9%	34.4%	38.5%	43.9%	42.6%	47.5%	43.9%
	40歳～49歳	64.1%	58.5%	61.1%	41.1%	34.1%	47.8%	47.0%	45.6%	50.7%	49.6%
	50歳～59歳	67.6%	63.2%	59.9%	37.1%	26.5%	46.7%	49.6%	42.3%	55.9%	42.6%
	60歳～69歳	76.9%	68.4%	70.5%	47.0%	35.9%	57.3%	52.1%	49.6%	55.6%	43.2%
	70歳～79歳	74.5%	68.4%	64.3%	51.0%	39.8%	54.1%	51.0%	45.9%	54.1%	50.0%
	80歳以上	80.8%	76.9%	65.4%	46.2%	50.0%	53.8%	42.3%	50.0%	50.0%	50.0%
	職業	公務員	61.8%	54.5%	50.9%	43.6%	32.7%	34.5%	45.5%	43.6%	54.5%
経営者・役員		83.3%	75.0%	62.5%	41.7%	29.2%	50.0%	75.0%	54.2%	58.3%	33.3%
会社員(事務系)		60.1%	56.9%	57.8%	44.0%	38.5%	39.0%	43.1%	46.8%	44.5%	45.9%
会社員(技術系)		63.4%	56.4%	52.9%	36.6%	36.0%	39.0%	43.6%	41.3%	43.0%	46.5%
会社員(その他)		62.5%	52.2%	57.6%	40.8%	29.9%	42.9%	44.0%	45.1%	54.9%	43.5%
自営業		70.9%	70.9%	64.6%	45.6%	30.4%	55.7%	53.2%	44.3%	57.0%	43.0%
自由業		62.5%	68.8%	68.8%	43.8%	28.1%	50.0%	56.3%	46.9%	59.4%	37.5%
専業主婦(主夫)		70.6%	67.9%	72.0%	46.8%	39.0%	52.3%	48.2%	46.8%	56.0%	46.8%
パート・アルバイト		69.1%	61.8%	65.2%	42.1%	31.5%	53.4%	53.4%	50.0%	57.3%	50.0%
学生		57.4%	51.9%	55.6%	35.2%	29.6%	38.9%	46.3%	50.0%	57.8%	42.6%
その他		66.0%	57.8%	55.8%	34.0%	28.6%	53.1%	43.5%	39.5%	51.7%	43.5%
婚姻	未婚	61.0%	54.9%	56.2%	37.9%	34.0%	44.5%	44.7%	45.6%	50.8%	47.6%
	既婚・子どもなし	66.5%	64.6%	64.6%	37.3%	28.0%	46.0%	50.9%	39.1%	51.6%	43.5%
	既婚・子どもあり	69.0%	62.9%	63.3%	45.6%	34.8%	47.9%	48.4%	47.0%	51.2%	43.5%

1-6. さまざまなマクロトレンドが日本の将来に与える影響の大きさ

		高齢化による年金・健康保険制度の財政危機	人口減少による経済衰退・地方衰退	台風や豪雨など自然災害の激甚化・多発化	化石燃料から再生可能エネルギーへの移行	人権・環境・社会的責任などへの関心の高	世界のパワーバランスの変化や紛争の増加	金利の上昇・円安の進行・物価上昇	リモートワーク・副業解禁などの働き方改革	所有から利用への価値観の変化
全体		74.4%	69.9%	69.1%	58.5%	56.6%	68.9%	72.4%	50.0%	53.0%
性別	男性	74.0%	69.1%	67.7%	58.0%	54.3%	68.2%	70.3%	49.3%	51.5%
	女性	74.7%	70.7%	70.6%	59.0%	58.8%	69.6%	74.4%	50.7%	54.4%
年代	20歳～29歳	58.5%	46.1%	48.8%	44.7%	50.2%	56.7%	55.8%	53.0%	63.1%
	30歳～39歳	62.7%	55.7%	58.6%	50.8%	54.5%	59.8%	58.6%	48.8%	57.4%
	40歳～49歳	76.7%	73.3%	69.3%	59.6%	56.7%	70.0%	75.2%	53.7%	54.8%
	50歳～59歳	79.0%	77.6%	76.8%	61.0%	57.4%	72.4%	77.2%	47.8%	46.3%
	60歳～69歳	87.6%	87.6%	85.0%	70.9%	62.8%	79.9%	88.0%	48.7%	50.0%
	70歳～79歳	82.7%	80.6%	76.5%	64.3%	56.1%	75.5%	81.6%	44.9%	42.9%
	80歳以上	92.3%	88.5%	84.6%	73.1%	65.4%	84.6%	84.6%	50.0%	42.3%
	職業	公務員	76.4%	69.1%	80.0%	63.6%	63.6%	67.3%	74.5%	50.9%
経営者・役員		87.5%	79.2%	87.5%	66.7%	75.0%	83.3%	75.0%	54.2%	66.7%
会社員(事務系)		69.7%	64.2%	63.3%	57.8%	56.0%	70.2%	67.0%	50.5%	57.3%
会社員(技術系)		68.0%	64.0%	59.3%	53.5%	49.4%	61.0%	64.5%	47.7%	53.5%
会社員(その他)		74.5%	67.4%	66.3%	58.2%	60.3%	66.8%	72.3%	52.7%	58.7%
自営業		86.1%	86.1%	78.5%	64.6%	53.2%	77.2%	82.3%	49.4%	54.4%
自由業		87.5%	87.5%	90.6%	75.0%	75.0%	93.8%	93.8%	68.8%	68.8%
専業主婦(主夫)		78.4%	74.8%	72.9%	62.4%	61.5%	73.4%	78.9%	50.0%	50.5%
パート・アルバイト		71.3%	69.1%	71.9%	56.7%	55.1%	64.6%	73.6%	50.0%	46.6%
学生		61.1%	44.4%	46.3%	38.9%	51.9%	53.7%	46.3%	57.4%	63.0%
その他		78.9%	78.2%	75.5%	59.2%	49.7%	71.4%	76.9%	40.8%	40.8%
婚姻	未婚	68.0%	63.7%	63.5%	53.0%	52.6%	64.0%	66.7%	51.7%	52.1%
	既婚・子どもなし	77.6%	75.2%	72.0%	64.0%	60.9%	68.3%	73.3%	50.3%	54.7%
	既婚・子どもあり	79.1%	74.1%	73.3%	61.9%	59.0%	73.3%	77.1%	48.4%	53.4%

添付資料 2 : 調査票 (抜粋)

- (1) 下記のそれぞれの「リスク」について、あなたはどのくらい自分の生活において大きなリスクだと感じていますか？

【選択肢群】大きなリスクだと感じる やや大きなリスクだと感じる どちらでもない やや小さなリスクだと感じる 小さなリスクだと感じる

- ① 地震(地震による津波を含む)
- ② 水害・風災(台風や豪雨による災害)
- ③ 火災(放火・失火・類焼)
- ④ 盗難・テロ・暴力事件等の一般的な犯罪
- ⑤ フィッシング、情報漏えい、SNS 犯罪等のサイバー犯罪
- ⑥ 自分や家族が特殊詐欺(オレオレ詐欺)にあうこと
- ⑦ 外国からの侵略・武力攻撃
- ⑧ 気候変動・地球温暖化
- ⑨ がん・心疾患・脳卒中・感染症・その他の疾病、事故等によるケガ
- ⑩ メンタルヘルス不調(うつや過労死など)
- ⑪ 自分や家族が要介護状態になること
- ⑫ 失業、家計の破綻、ローン破綻、老後の生活費不足など

- (2) 身の回りの「リスク」についての以下の項目について、それぞれあなたはどのように思いますか？

【選択肢群】そう思う ややそう思う どちらでもない ややそう思わない そう思わない

- ① 地震や台風、豪雨による災害などがもたらす被害をイメージすると、恐怖や不安を感じる。
- ② 外国からの侵略や武力攻撃がもたらす被害をイメージすると、恐怖や不安を感じる。
- ③ 気候変動・地球温暖化がもたらす被害をイメージすると、恐怖や不安を感じる。
- ④ 病気やケガなどにより生命や健康を害することをイメージすると、恐怖や不安を感じる。
- ⑤ 失業や物価上昇などによる家計の破綻をイメージすると、恐怖や不安を感じる。
- ⑥ 日本の社会は、地震や台風、豪雨などの災害リスクに対して、うまく対処している。
- ⑦ 日本の社会は、外国からの侵略や戦争などのリスクに対して、うまく対処している。
- ⑧ 日本の社会は、気候変動・地球温暖化のリスクに対して、うまく対処している。
- ⑨ 日本の社会は、病気やケガなどの生命・健康リスクに対して、うまく対処している。
- ⑩ 日本の社会は、失業や物価上昇などによる家計破綻のリスクに対して、うまく対処している。

- (3) 身の回りの「リスク」について、あなたは現在、どのような「備え」を講じていますか？あてはまるものすべて、もしくは「あてはまるものはない」にチェックしてください。【複数回答】

- ① 火災や地震、台風などの被害に備えて「火災保険」を契約している。
- ② 病気やケガなどに備えて、民間の「医療・生命保険」を契約している。
- ③ 水害に備えて、自宅周辺のハザードマップを確認している。
- ④ 地震に備えて、家具の倒壊防止の対策を講じている。
- ⑤ 災害に備えて、生活物資を備蓄している。
- ⑥ 災害発生時の家族や知人との連絡方法や避難先などを、あらかじめ決めている。
- ⑦ 気候変動・地球温暖化リスクを意識し、環境に負担をかけない生活を心がけている。
- ⑧ 病気やケガのリスクを下げるために、食事や体重管理などに気をつけている。

AIG 総研

- ⑨ 健康増進のために、意識して運動を行っている。
- ⑩ あてはまるものはない

(4) リスクやその備え全般に対する下記の意見について、あなたはどうか、それぞれお聞かせください。

【選択肢群】**そう思う ややそう思う ややそう思わない そう思わない わからない**

- ① リスクを低減する対策がとられていても、リスクを「ゼロ」にできないならその対策は不十分だと思う
- ② リスクを下げようとする別の分野で大きな損失が出る場合、ある程度リスクを受け入れるのはやむを得ない
- ③ 災害や病気のリスク・対策などについて、政府・専門家のいうことは信用できる
- ④ 災害や病気のリスク・対策などについて、TV や新聞の情報は信用できる
- ⑤ 災害や病気のリスク・対策などについて、SNS やネットの情報は信用できる
- ⑥ 自分の資産を守るためには、リスク型投資(株式・不動産・投資信託など)を積極的に活用すべきだと思う
- ⑦ 日本は外国からの侵略など安全保障面のリスクをより強く意識し、備えていくべきだと思う
- ⑧ 気候変動リスクに対し、日本は脱炭素などの取り組みをより積極的に進めるべきだと思う
- ⑨ 社会福祉や弱者支援、セーフティネット整備などに、政府はもっと税金を投じるべきだ
- ⑩ 病気については、軽い症状のうちに積極的に病院を受診するほうがいいと思う

(5) 下記のサービスや商品について、あなたが現在どのくらい利用しているかについて、それぞれお聞かせください。

【選択肢群】**よく利用している 利用したことがある程度 利用していないがこれから利用したい 興味がない・知らない わからない**

- ① スマートフォン
- ② PC(タブレット PC を含む)
- ③ SNS(Twitter(X), Facebook, Instagram, TikTok 等)
- ④ ネットフリマ・オークションサービス(ヤフオク、メルカリ等)
- ⑤ 動画・音楽配信サービス(Netflix, Hulu, Spotify, Amazon Prime Music, Apple Music 等)
- ⑥ スマートスピーカー(Amazon Echo, Google Nest, Apple Homepod 等)
- ⑦ オンラインデリバリーサービス(UberEATS, 出前館等)
- ⑧ QR 決済サービス(PayPay, 楽天ペイ, LINE Pay 等)
- ⑨ Eラーニング(英語・資格取得などのオンライン学習サービス)
- ⑩ オンライン保険見積り・契約サービス(損保・生保)

(6) 将来、さまざまな新技術や新サービスの実用化が期待されています。あなたは、以下のような新技術やサービスに関心がありますか？ また、実用化されたら、利用してみたいと思いますか？ それぞれお聞かせください。

【選択肢群】**興味があり、できるだけ早く利用したい 興味があるが、広く普及した後に利用したい 興味はあるが利用するかどうかはわからない 興味がない・知らない わからない**

- ① 完全自動運転車
- ② 介助者なしで自律運転するシニアカー・電動車いす(家族の利用も含む)

AIG 総研

- ③ マイナンバーによる個人情報・納税・各種手続きの一元管理
 - ④ メタバース(仮想空間)での仕事、余暇活動・イベント、コミュニケーションなど
 - ⑤ スマートグラス(スマホに代わるメガネ型情報端末)
 - ⑥ 遠隔診療、ロボットによる遠隔手術
 - ⑦ ゲノム(遺伝子)技術による診療・新薬、再生医療
 - ⑧ より先進的な生殖医療(精子・卵子の保存、体外受精、ES 細胞の活用等)
 - ⑨ 身体埋め込み型センサーによる健康管理
 - ⑩ スマートハウス(鍵や家電をすべてスマホとセンサーで制御)
- (7) これまでになかった新技術・新サービスには、新たなリスクが生じることも想定されます。あなたは、下記の新技術・新サービスについて、それらが引き起こすリスクに対してどの程度不安を感じますか？ それぞれお聞かせください。

【選択肢群】 強い不安を感じる やや不安を感じる どちらでもない あまり不安を感じないまったく不安を感じない わからない

※リスク項目は問(6)と同じ

- (8) 日本をとりまくさまざまなマクロトレンドについて、あなたは将来の日本の経済や社会にどれくらい大きな影響を与えたいと思いますか？ それぞれお聞かせください。

【選択肢群】 大きな影響がありそう やや影響がありそう どちらでもない あまり影響はなさそう まったく影響はなさそう わからない

- ① 高齢化による公的年金・健康保険制度の財政危機
- ② 人口減少による経済衰退・地方衰退
- ③ 台風や豪雨など自然災害の激甚化・多発化
- ④ 化石燃料から再生可能エネルギーへの移行
- ⑤ 人権・環境・社会的責任などへの関心の高まり
- ⑥ 米・中をはじめとする世界のパワーバランスの変化や紛争の増加
- ⑦ 物価上昇・円安の進行・金利の上昇
- ⑧ リモートワーク・副業解禁などの働き方改革
- ⑨ 所有から利用への価値観の変化(サブスクリプション・シェアリングエコノミー等)